

令和6年9月20日の定時評議員会で以下の通り報告しました。

(評議員会 報告事項) 特定資産の積立状況について

当財団では、貸借対照表上の特定資産である「基幹システム再構築準備資金」及び「固定資産更新準備資金」並びに「オフィス関連特定費用準備資金」を設定しております。2024年度における取崩額及び繰入額は、次の通りです。

1. 基幹システム再構築準備資金

対象とする事業区分	公益目的事業
資金の名称	基幹システム再構築準備資金
将来の特定の活動の名称及び内容	現行の寄付金管理に係る基幹システムの刷新
計画期間	2022年度から2024年度までの3年間
活動の実施予定時期	2022年2月～2024年10月（現状での終了予定）
積立額	① 110百万円（2022年5月11日の定時理事会及び2022年5月19日の通常評議員会） ② 30百万円（2022年7月13日臨時理事会及び臨時評議員会） ③ 87百万円（2023年4月12日臨時理事会及び2023年4月14日臨時評議員会） ④ 8百万円（2023年9月5日通常理事会及び2023年9月21日定時評議員会）
算定根拠	① システム製品費用 4.5 百万円、開発費用合計 90 百万円、稼働後支援 5.5 百万円、消費税 10 百万円 ② 30百万円の追加により上限額は140百万円に変更、その内訳は、開発費用115百万円、消費税11百万円、予備費14百万円 ③ (1) マイページ・ウェブデータベース改修 36百万円、予備費(10%)4百万円 合計40百万円 (2) CDNext2システムB PCRSの追加改修 45百万円、予備費(5%)2百万円 合計47百万円 総合計87百万円 ④ 基幹システム改修に合わせてSales Force改修（プログラム修正）

期首積立額	144,934,154円
取崩額	128,934,219円
繰入額	8,200,000円
期末積立額	24,199,935円

2. 固定資産更新準備資金の内容

対象とする事業区分	公益目的事業
資金の名称	固定資産更新準備資金
将来の特定の活動の名称及び内容	現在保有している固定資産を買い替える際の資金
積立額	75百万円（2022年5月11日の定時理事会及び2022年5月19日の通常評議員会）
算定根拠	2022年度末に当財団が保有している固定資産の減価償却累計額

期首積立額	74,768,338円
取崩額	0円
繰入額	0円
期末積立額	74,768,338円

3. オフィス関連特定費用準備資金の内容

対象とする事業区分	公益目的事業
資金の名称	オフィス関連特定費用準備資金
将来の特定の活動の名称及び内容	三軒茶屋オフィスの賃貸借契約変更及び池袋オフィスの借り換え
積立額	14百万円（2024年5月17日の定時理事会及び2024年5月24日の通常評議員会）2024年度新規設定
算定根拠	2025年度予算では、従来の契約形態による予算額を承認、新契約によるオフィス関連費用差額分

繰入額	13,699,000円
期末積立額	13,699,000円

以上